

けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)

入居企業のご紹介



公益財団法人 京都産業21 けいはんな支所

〒619-0294 関西文化学術研究都市
(京都府 精華・西木津地区)

TEL : 0774-66-7545

FAX : 0774-66-7546

URL : <http://kick.kyoto/>

2025年5月改訂

入居企業一覧 1

(企業名：50音順)

実施主体	分野	事業開始日	頁
イーセップ株式会社	エネルギー	2016/2/1	3
五和工業株式会社	エネルギー	2019/12/5	3
オオクマ・ソリューション関西株式会社	ライフ	2022/4/18	4
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構	エネルギー & ライフ	2018/4/1	4
京都機械工具株式会社	エネルギー & ICT	2020/2/15	5
京都精華大学 国際マンガ研究センター (IMRC)	カルチャー & エデュケーション	2023/12/18	6
キルアフィルム株式会社	ICT	2022/7/15	6
株式会社Coolware	ICT	2017/2/10	7
株式会社クリーンバブル研究所	ライフ	2015/11/1	7
株式会社Keigan	エネルギー & ICT	2018/10/1	8
独立行政法人 国立文化財機構 文化財防災センター	カルチャー	2015/11/1	8

入居企業一覧 2

(企業名：50音順)

実施主体	分野	事業開始日	頁
CONNEXX SYSTEMS株式会社	エネルギー	2015/11/1	9
一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構	エネルギー & ICT	2019/11/20	9
株式会社シン・コーポレーション	エネルギー & ICT	2018/10/1	10
SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター	カルチャー & エデュケーション	2018/4/14	11
日本テレネット株式会社	エネルギー & ICT	2015/8/17	11
ノベリオンシステムズ株式会社	エネルギー & ICT	2018/10/1	12
株式会社バイオ	ライフ	2016/5/1	12
株式会社Halle Game Lab	エネルギー & ICT	2024/5/1	13
株式会社FUTURE	エネルギー & ICT	2023/12/18	13
ブルーオプテック株式会社	ライフ	2019/11/1	14
ミツフジ株式会社	ライフ	2016/2/1	14

事業紹介 製品紹介

ナノ多孔質分離膜で
カーボン・ニュートラル社会に貢献します

◆ ナノ多孔質分離膜の開発・製造・販売

外観：φ12mm-L400、孔径：0.3～1nm

◆ 膜分離システムの設計・開発・販売

溶剤分離システムやガス分離システムおよびそれら関連製品を取り扱っております。

◆ ナノ多孔質分離膜プロセスシミュレーターの開発・販売

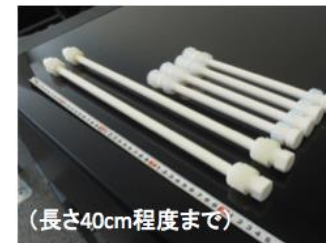
分離膜を適用するとどのくらい分離ができるのか、どのくらいのコストメリットがあるのか、シミュレーターで試算ができます。

◆ 新規膜の開発受託

現在弊社にてラインナップにない膜でもお客様のニーズに合わせて開発いたします。

◆ 分離膜の各種評価試験・分析委託

お客様の仕様に合わせて分離試験を行い、膜性能を評価します。
お客様ご自身で開発された膜に関しても膜開発のプロが分析いたします。
※当社所有の分析装置：EPMA、レーザー顕微鏡、電子顕微鏡、XRD、他



ナノ多孔質分離膜外観



本社社屋

Profile

smile by
easy, eco, and efficient
separation



T E L 番号：0774-66-7196

F A X 番号：0774-66-7147

E-mail：esep@esep.co.jp

U R L：https://esep.kyoto

代表者氏名：澤村 健一

設立年月日：2013年10月1日

事業紹介
製品紹介湿度0.5%RH以下～40%RHの
実験・研究用空間をレンタルします◆恒温恒湿設備：製造・販売及びレンタル業
(ドライルーム・グローブボックス等)レンタル設備のご案内動画を
YouTubeで公開中です。
ぜひご覧ください。

◆過去の使用例

- ・リチウムイオン電池研究開発(素材研究・組立作業・分解作業など)
- ・航空機材料試験
- ・食品製造環境評価テスト
(キャンデー、粉体調味料糖質材料)
- ・製薬材料吸湿試験
- ・半導体材料乾燥
- ・医療用機器評価試験(血糖値測定)
- ・低湿空間での除電機器性能評価試験
- ・温湿度センサー評価試験
- ・薄膜封止材水分透過試験(太陽電池材料)

URL: <https://youtu.be/qiEdFx3Es-0>

◆本社交通至便：京都駅より10min, JR西大路駅前

Profile

*The Dehumidification Technology*

「けいはんなR&Dセンター」

T E L 番号 0774-66-1592

F A X 番号 0774-66-1593

E-mail ogshr@itswa.netU R L <http://www.dehumid-itswa.com>

代表者氏名 小笠原稔

設立年月日 2001年3月26日

資本金 1000万円

本 社 京都市南区唐橋西平垣町35

TEL: 075-681-2303

事業紹介
製品紹介

主力事業は検査装置の開発・製造で、アナログ回路を基盤とするハードウェアやソフトウェア開発を得意としています。また、AIや画像処理技術を基盤としたソリューション製品を開発中です。

Profile



T E L 番号 0774-66-1770

F A X 番号 0774-66-1780

E-mail sales@os-kansai.co.jp

U R L https://os-kansai.co.jp

代表者氏名 古本 活之

設立年月日 2015年10月1日

資 本 金 905万円

— まっすぐ、ひたむきに —

1. 電子機器事業

製品例：
液晶／有機ELパネル向けの信号発生器



2. 検査装置・治具事業



3. AI・画像処理ソリューション事業



公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 RDMM支援センター

事業紹介 製品紹介

「RDMM支援センター」は、新たな産業価値の創出を通して「真の豊かさを育むスマート社会の構築」を目指し、Research & Development for Monodzukuri through Marketing を標語に、マーケットを見据えつつサービスを含むものづくりのためのR&Dを支援しています。

取り組みの一つに

K-PeP(Keihanna Public road experimental Platform): 公道走行実証実験プラットフォームがあります。K-PePは、自動運転等の新技術や新たな交通システムの確立に向け、けいはんな学研都市が有する様々な資産を活かした日本で初めての企業乗合型、住民参加型の公道走行実証実験プラットフォームです。



Profile



公益財団法人
関西文化学術研究都市推進機構



RDMM 支援センター

T E L 番号 0774-98-2230

F A X 番号 0774-98-2202

E-mail rdmm@kri.or.jp

U R L <https://www.kri.or.jp/rdmm/>

代表者氏名 堀場厚

設立年月日 昭和61年6月19日

事業紹介
製品紹介

あらゆる業界の工具・計測機器を作る工具メーカー
KTCの「ヒト作業のIoT化」に向けた研究開発拠点です



さまざまな業界で導入が進んでいます。



Profile



T E L 番号 0774-46-3700

F A X 番号 0774-46-3734

U R L <https://ktc.jp/>

代表者氏名 代表取締役社長 田中 滋

設立年月日 1950年8月2日

資 本 金 10億3,208万円

(東証2部 証券コード5966)

事業紹介
製品紹介

京都精華大学 国際マンガ研究センターは、マンガと周辺領域に関する総合的な研究を行なう研究機関として2006年度に開設されました。

国際マンガ研究センターでは、日本マンガ学会の設立と運営助成をはじめ、国内外の政府機関、公的機関、自治体、企業、研究教育機関との共同研究に取り組んでいます。

◆マンガ史資料の収集、整理、保存、活用、公開についての研究

マンガの史資料は大きく、1)原画 2)刊本に分けることができます。

これらの史資料を広く収集して、書誌情報等を採録してメタデータを作成、利活用方法の検討を行いながら分類し、長期的な保存方法を探る研究を実施します。

国内外の研究機関や関係機関、研究者や関係者との共同研究体制とすることで、研究成果を共有して、ネットワーク型のマンガ・アーカイブの構築を目指します。



Profile



京都精華大学 国際マンガ研究センター
KYOTO SEIKA UNIVERSITY
INTERNATIONAL MANGA RESEARCH CENTER

* KICK223号室についての問合せ先

T E L 番号 075-702-5263

F A X 番号 075-702-8819

E-mail kenkyu@Kyoto-seika.ac.jp

U R L <http://imrc.jp/>

代表者氏名

京都精華大学 学長 澤田 昌人

センター長 小泉 真理子

大学設立年月日 1968年4月1日

事業紹介
製品紹介

映画・ドラマのVFX、スポーツ中継CGの会社です
KICKではバーチャルプロダクション技術を研究いたします

＜スタートラッカーのご利用はこちら＞

https://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/documents/virtualstudioflyer_1.pdf

StarTracker

リアルタイムカメラトラッキングを使用した映像制作と研究をしています
劇場用映画・ドラマ・CM・番組・他分野での応用利用

Profile

qiruafilm
VISUAL EFFECTS & DIGITAL MAGIC

T E L 番号 0774-80-5513

E-mail. kick@qiruafilm.us

代表者氏名 北 昌規（京都スタジオ）

設立年月日 平成20年10月15日

事業紹介
製品紹介

「余っているものを足りないところへ」を理念に、簡単に投稿型サイトが開設できるWebサービス「SHARE info」を提供しております。



SHARE info

特長▼ プラン 問合せ 法人向け▼ ログイン 新規登録

新規登録

メールアドレス

パスワード

☐ 利用規約に同意する

登録

Q&Aサイト
を今すぐ作ろう

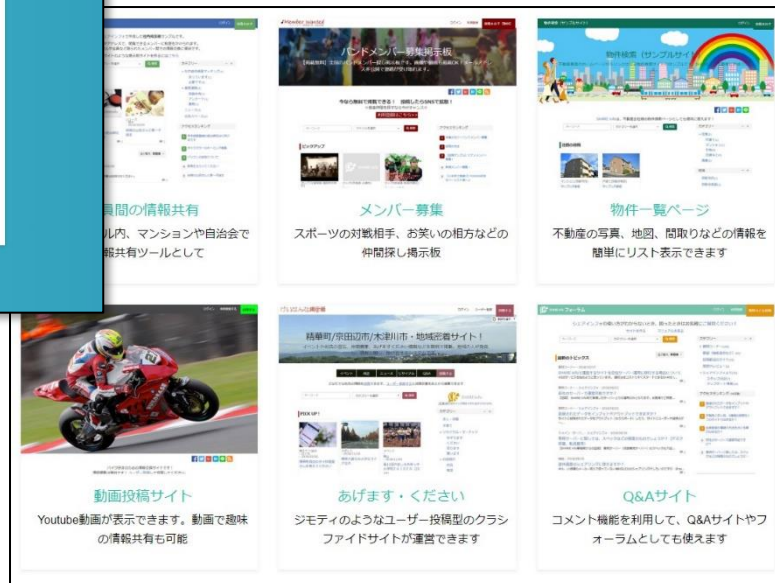
ユーザー投稿型サイトが無料でかんたんに作成できる

法人向けはこちら



<https://theshare.info/>

SHARE infoのWebページから申し込むだけで、投稿型サイトがすぐに作れる！



Profile

Coolware

T E L 番号 0774-94-9270

F A X 番号 0774-94-9270

E-mail info@coolware.jp

U R L <https://coolware.jp/>

代表者氏名 古城戸新吾

設立年月日 2006年12月20日

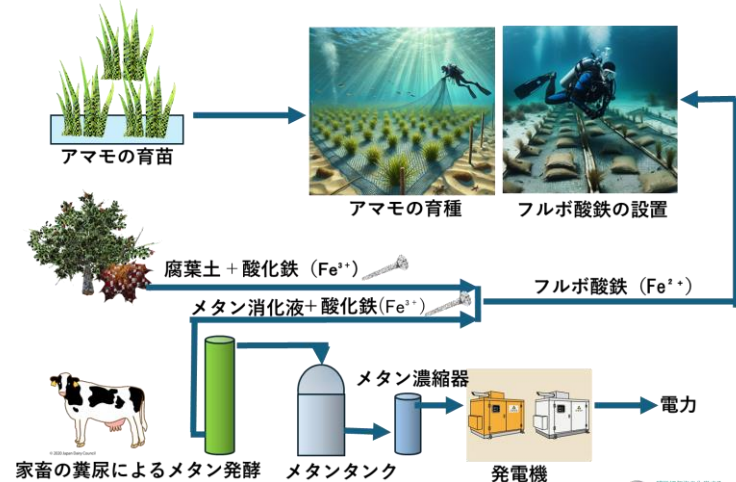
資 本 金 410万円

製品： 新型コロナウイルス除菌システム

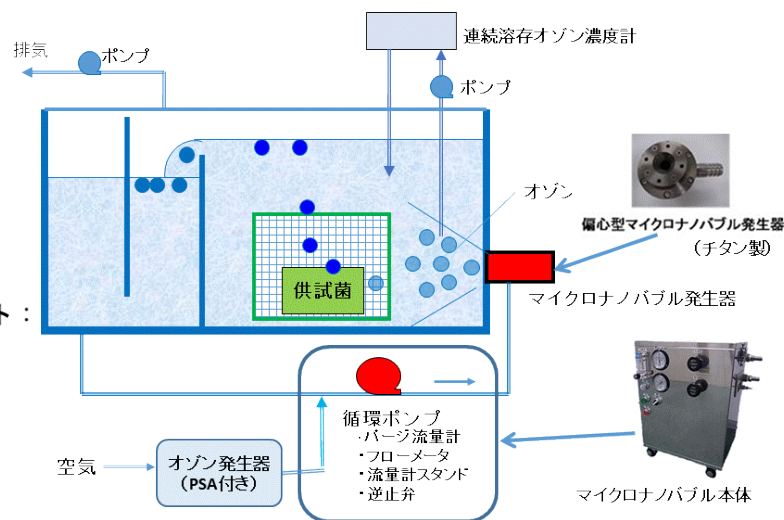
薬剤を使わない安全で安心な殺菌方法
地球環境負荷の低減と微生物危害のない環境をテーマ

新規プロジェクト

アマモの育種と欠乏飼料によるハイブリットなブルーカーボンのクレジット：



超微細気泡を化学する
Clean Bubble Labo Inc.
株式会社 クリーンバブル研究所



オゾンマイクロナノバブルによる有機物の分解・脱脂・カット野菜の殺菌

Profile



超微細気泡を化学する
Clean Bubble Labo Inc.
株式会社 クリーンバブル研究所

TEL 番号 080-1431-9509

FAX 番号 075-791-3346

E-mail hiraga3346@gmail.com

URL <https://clean-bubble.com>

代表者氏名 代表取締役 平賀哲男

設立年月日 2018年2月1日

資本金 100万円

事業紹介 製品紹介

私たちは「Quick and Easy Robot for Everyone」のもと、人の役に立つロボットを簡単に素早く使ったり作ったりできる仕組みを多くの人に提供し、社会に貢献します。

AMR(自律移動ロボット)「KeiganALI」

自律移動ロボット「KeiganALI」は、工場や倉庫、飲食店などで利用されているロボットです。工場では部品を運んだり、倉庫ではピッキングの補助、飲食店では配膳ロボットとして使うことができます。お客様が上部をカスタム設計しやすい事が特長です。

モーターモジュール®「KeiganMotor」シリーズ

「KeiganMotor」は、モーターに様々な機能を搭載した製品です。自動車工場をはじめとして、いろんな工場で搬送の自動化に使用されている他、大学や企業の研究機関でも利用されています。



Profile



E-mail info@keigan.co.jp

U R L
<https://www.keigan.co.jp/>

代表者氏名 徳田貴司

設立年月日 2016年9月12日

事業紹介 製品紹介

平成23年3月に発生した東日本大震災では、文化財も甚大な被害を受け、懸命な救出活動が行われました。この震災を機に、文化財防災の重要性が再認識されるようになりました。このような状況をうけ、独立行政法人国立文化財機構は文化庁から補助金を受け、平成26年度に「文化財防災ネットワーク推進事業」を立ち上げ、6年間にわたり事業を継続してまいりました。この6年間の成果をもとに、令和2年度に「文化財防災センター」を新たに設置し、文化財の減災・防災体制づくりに引き続き取り組んでまいります。

KICK収蔵庫では、この事業の一環として、保存科学等に基づく被災文化財の保管方法、安定化処置・修復方法に関する調査研究を行っています。

■非常用防災収蔵庫の整備・運用

実際に非常用収蔵庫としてKICK収蔵庫の運用を行うことで、自然災害等の非常時に文化財を迅速かつ適切に受け入れるための体制づくりに関する調査研究を行っています。

令和6年能登半島地震により被災した資料の一時保管を実施し、適切な保管環境の整備と管理を実施しています。



■保管環境調査

文化財の受け入れをいつでも行えるよう、日常的な虫害調査・温湿度モニタリング等を継続的に実施し、安定的な保管環境を維持するための調査研究を行っています。

被災文化財の一時保管場所環境調査のため、空気質調査・浮遊菌調査・ATP調査・塵埃計測なども定期的に行っています。

Profile



独立行政法人

国立文化財機構



文化財防災センター

【TEL番号】

0742-31-9056

【FAX番号】

0742-31-0022

【URL】

<https://ch-drm.nich.go.jp/>

(文化財防災ネットワークHP)

【代表者氏名】

高妻 洋成 (文化財防災センター長)



事業紹介 製品紹介

エネルギーをつなぐ。未来をつくる。

蓄電は、今日のエネルギーを未来のエネルギーにつなぐ「絆」です。
CONNEXX SYSTEMSは、革新的蓄電ソリューションにより、安心、安全な未来社会の創造に貢献します。

▼ 業務用・産業用蓄電システムのラインアップ

PE



非常用小型蓄電システム
(4.3kWh)

LUVIS®



産業用中型蓄電システム
(61.4～294.8kWh)

BLP®



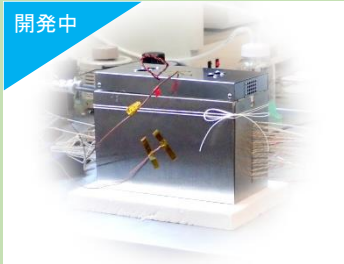
グリッド・大口需要家向け大規模蓄電システム
(MWhクラス)



HYPER Battery™
高入出力性能・長寿命の
産業用リチウムイオン電池



EnePOND®
BIND Battery®特許技術により、
中古EVバッテリーをリユース



SHUTTLE Battery™
鉄と空気で動く
超高エネルギー密度型革新電池

Profile



TEL番号 0774-66-6440

FAX番号 0774-66-6441

URL

<https://www.connexsys.com/>

代表者氏名 塚本 壽

設立年月日 2011年08月24日

資本金 1億円

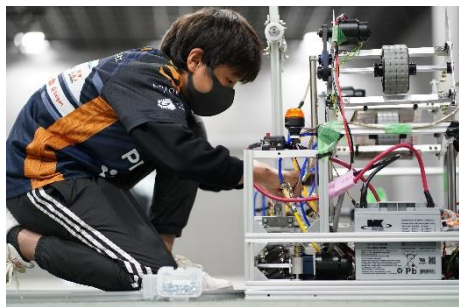
一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構

事業紹介

次世代ロボットエンジニア支援機構（通称Scramble）は、**日本のものづくりを担う次世代のエンジニアの育成、ものづくり界隈の活性化**を目指し様々な支援事業を実施しています。

事業例1：ロボコン出場チーム支援事業

全国の子ども主体のロボコンチームに製作費の助成やものづくりスペースをけいはんなで提供

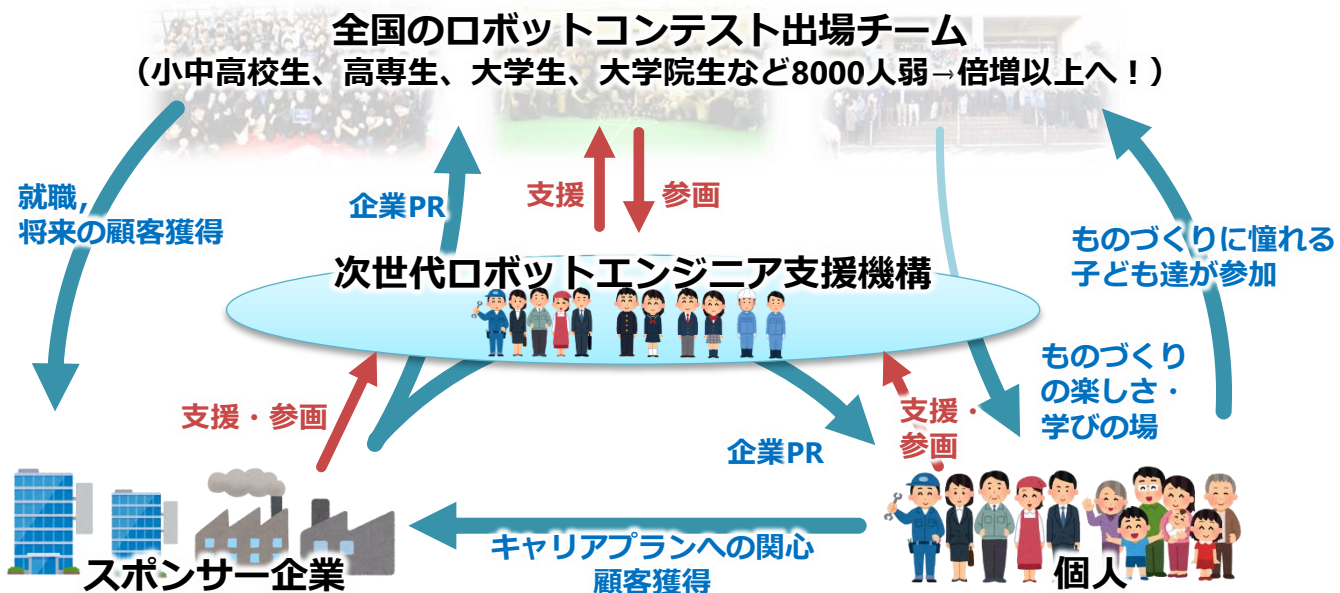


事業例2：中上級者向けロボット教室事業

既存のロボット教室では満足できない子ども達に中上級者向けのロボット教室を実施



本機構が目指すものづくり界隈の新しい姿



Profile



E-mail: info@scramble-robot.org

URL: <https://scramble-robot.org>

代表理事: 川節拓実 (大阪大学助教)

事業紹介
製品紹介

500MPa ハンドポンプ



500MPa 高圧光学セル



SITEC 社 高圧バルブ

Profile

Syn Corporation

T E L 番号 0774-39-3701

F A X 番号 0774-39-3702

E-mail office@syn-c.com

U R L www.syn-c.com

代表者氏名 松本雅光

設立年月日 2007.7.4

資 本 金 800万円

◎ 高圧研究機器

「こんな実験がしたい」「こんな装置がほしい」まずはお気軽にお問い合わせください。
高圧機器に限らず、研究者の立場に立って、ご要望に応じた装置を設計・製造します。
また、スイスのSITEC社の国内総代理店として高品質な高圧バルブなどを販売します。

◎ 研究用試薬輸入サービス

試薬の入手でお困りではありませんか？

- ★ 供給元の無料調査
- ★ メーカー直輸入
- ★ 輸入手数料無料

〈取り扱い実績例〉

- ・ Bio X Cell 社: モノクローナル抗体
- ・ NIBSC : WHO 標準品
- ・ FEW Chemicals : 機能性色素
- ・ Ionotec 社: イオン導電性アルミナ β アルミナ



ionotec



FEW CHEMICALS

事業紹介

関西文化学術研究都市における新たな文化の創造と新産業の創出に向け、新たに開設された体験型教育と創作活動の拠点です(運営団体:SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム(代表団体:精華町))。

ゲーム・アニメ・マンガなどのポップカルチャーに関する創作活動・人材育成を支援する機能と、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの推進に向けた子ども向け体験型教育の実証フィールドとしての機能を併せ持ち、体験型科学教育やワークショップ、創作活動の場として活用しています。



Profile

SEIKA
CREATORS
INCUBATION

問い合わせ先	精華町総務部企画調整課
T E L 番号	0774-95-1900
F A X 番号	0774-95-3971
E-mail	kikaku@town.seika.lg.jp
設立年月日	平成30年4月14日

306号室、305号室、
307号室、308号室、
310号室

日本テレネット株式会社

事業紹介 製品紹介

1985年にパソコン通信サービスにて創業。現在は企業のビジネスコミュニケーションを支援するCSS(コミュニケーション&ソリューション・サービス)事業と、生活に密着した様々な分野でメーカーや流通を支援するBP O(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業を基幹事業として展開しております。

コミュニケーション&ソリューション・サービス



ビジネスコミュニケーションのDX化を支援するSaaS提供を通じ、お客様の生産性を最大化いたします



場所を選ばずFAXを送受信
リモートワークを支援

デジタル未対応顧客との
帳票送受信を支援



SMSで届かない、
読まれない連絡をゼロに

ビデオ通話でお客様への確認も
サポート業務も効率的に



電子帳簿保存法に対応した
ストレージサービス

ビジネス・プロセス・アウトソーシング



電話、メール、チャット対応等に加え、生成AIやシステム開発で生活に密着した分野でお客様と、その先のお客様を支援いたします



暮らし



エネルギー



モビリティ



行政・地域

- チャネル -

Web



メール



電話



チャット



ビデオ通話



生成AI



システム開発



教育
研修

問合せ
対応

営業
支援

受発注
契約

バック
オフィス

アフター
サポート

Profile



所在地

〒604-8171
京都市中京区烏丸通
御池下る 井門明治安田
生命ビル8F

T E L 番号

075-211-3441

F A X 番号

075-211-3771

U R L

<https://www.nippon-tele.net/>

代表者氏名

瀧 麻由香

設立年月日

1985年11月19日

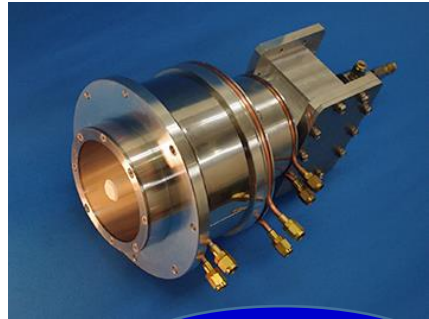
資 本 金

420百万円

事業紹介
製品紹介

先進のプラズマ技術で微細加工の未来を拓く！

各種プラズマ応用装置の試作・開発・改良 何でもお任せください!!



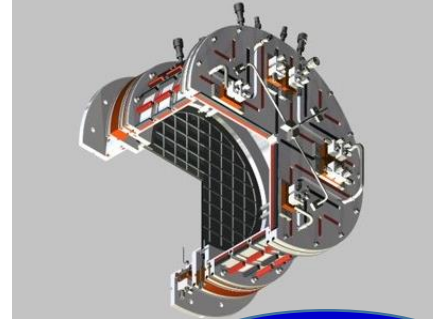
高出力
ECRプラズマ源



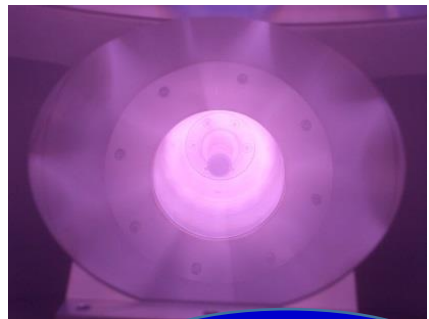
小型 ECR
原子ビーム源



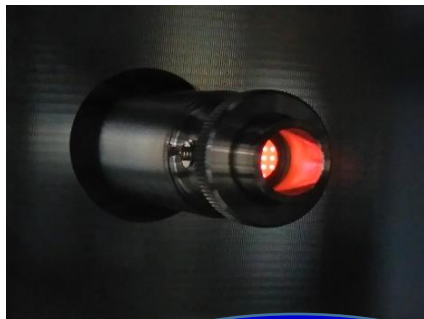
ECR
ラインビーム
イオン源



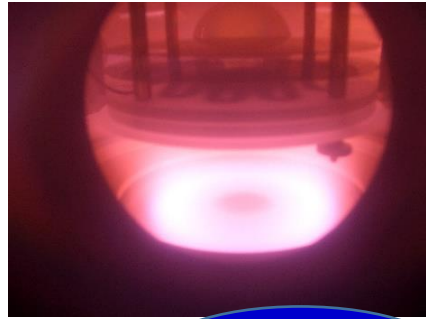
アンペア級
イオン源



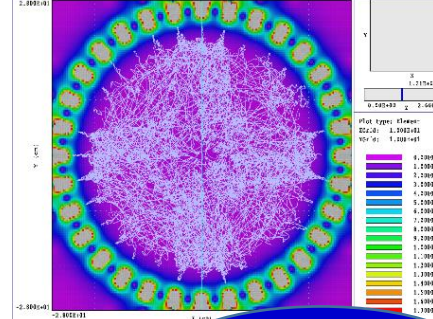
高密度ECRプラ
ズマ処理装置



ECR原子ビーム
照射装置



化合物半導
体成膜装置



3Dシミュレ
ーション設計

Profile



T E L : 0774-66-6387

F A X : 0774-66-6387

E-mail: info@novelion-sys.com

URL: <https://www.novelion-sys.com>

代表者: 前野 修一

設立年月日: 2006年8月24日

資本金: 6,000,000円

事業紹介
製品紹介

バイオ製品の輸送時に必要とされる最適温度・圧力維持装置の開発を行っております。
また国内ならびに韓国企業と提携の上、タンパク質解析の受託解析業務も承っております。

細胞輸送用「エレキセル」



【特徴】

- ① 使用目的に合わせたシステム構築ができます。
- ② 蓄熱材の配置による温度誤差がなく、スイッチを入れるだけで、簡単に37℃温度域を作ることができます。
- ③ 蓄熱材を必要としないので、面倒な蓄熱材の予備加熱やコンディショニングを必要としません。
- ④ 蓄熱材に含まれる有害有機物の漏れ出る恐れがありません。



救急車への「エレキセル」搭載例

Profile

株式会社 バイオ
Bio Co., Ltd

TEL 番号 0774-66-1690

FAX 番号 0774-66-1691

E-mail info@bio-co.com

URL http://www.bio-co.com

代表者氏名 田中 正純

設立年月日 平成14年7月5日

資本金 1,000万円

事業紹介
製品紹介最新技術を駆使した
ゲーム開発研究所

Halle Game Labでは、現実世界をゲームのように楽しく過ごせるようにするため、メタバースの現実世界への拡張を目指しています。ロボットやドローンを実世界におけるアバターとして使用し、現実空間をゲーム世界として活用できないかと試行錯誤しています。

Profile



T E L 番号

F A X 番号

E-mail fuyuki.sakai@hallegame.tech

U R L <https://www.hallegame.tech/>

代表者氏名 坂井 冬樹

設立年月日 2022年1月26日

資 本 金 100万円

事業紹介 製品紹介

ロボットの事ならなんでもFUTUREにお任せ
ーロボットに関連する開発等をKICKで実施中ー

- ・ FUTUREはロボットを活用した業務効率化のため、様々な導入先（福祉施設や商業施設など）の要望に応じたロボットの調整・改良を行いながら、全国でロボット導入を進めています。
- ・ システム開発も手掛けており、実際の仕事現場から要望のあった虐待やパワハラを防止するNGワード検出管理システムを新たに開発し導入のため実証実験を実施中。

FUTURE取扱いロボット

・ 飲食店、老人ホームや福祉施設、病院、大型商業施設で導入中

・ 導入事例URL

<https://futurewillcomesoon.com/solution/>



①LUCKI PRO（配膳）



②CC1（清掃）

Profile

ロゴマーク



T E L 番号 050-8880-7339

F A X 番号 050-8880-7349

E-mail office@futurewcs.com

U R L

<https://futurewillcomesoon.com/company/>

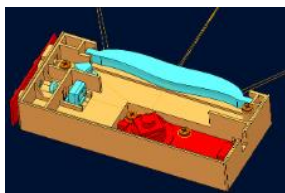
代表者氏名 谷口けん

設立年月日 2022年

事業紹介
製品紹介

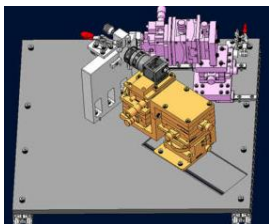
光学・メカ設計業務

- 企画 商品アイデア提供
- 機構設計 3D設計
- 光学シミュレーション
- レンズ設計
- 光学技術企画



試作・評価業務

- 設備試作
- モジュール試作
- 商品評価(振動、環境、光評価)
- 設備立ち上げ支援



コンサルタント業務

- 光技術支援
- マーケット調査支援
- ビジネスプロジェクト支援
- 量産支援
- パートナマッチング支援

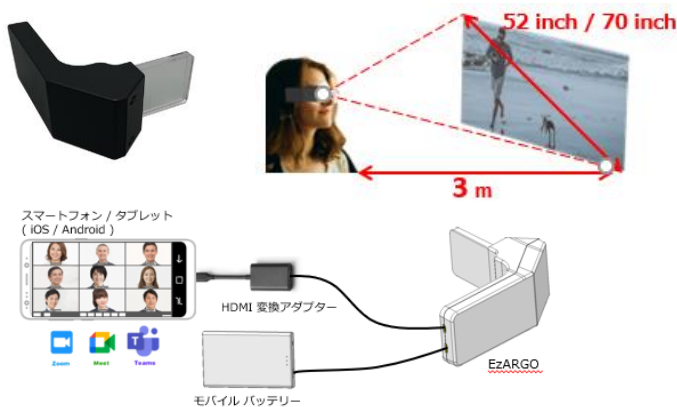


光学技術を活用した開発会社です。レンズ技術を専門として、その技術に加えメカトロ・ソリューション技術を加えて多くのお客様の課題に対して大手企業が取り組めない小回りの利く技術支援や試作・量産対応をお受けしております。また、生産技術にも力を入れており台湾のパートナー会社とより高度でより安価な量産設備・評価設備を提供しております。

AR(拡張現実)商品の開発・販売

商品名 ; EzARGO(イージーエーアールゴー)

独自光学特許で、スマートグラスの量産化に成功



業務用ライトユース向け高精細表示スマートグラス

【特徴】

- 高精細表示 HD / Full HD
- 広視野角 25° / 35°
- 防塵防滴 IPX4
- 動作温度 0℃～40℃
- 簡単動作 スマートフォン接続 2nd Display
- 小型軽量 70g

【装着イメージ】



Profile

ロゴマーク



BLUEOPTECH

T E L 番号 0774-66-3414

F A X 番号 0774-66-3414

E-mail bo_sale@blueoptech.co.jp

U R L
<https://www.blueoptech.co.jp/>

代表者氏名 増田 麻言

設立年月日 2016年11月16日

資 本 金 500万円

事業紹介
製品紹介

「生体情報で、人間の未知を編みとく」

ミツフジは「生活上の連続した正確なバイタルデータを取得できるセンシング技術」と「取得したバイタルデータを独自のアルゴリズムで解析する技術」をコアとし、体の状態や変化を可視化できるウェアラブルデバイスの製品開発および従業員の健康管理や自治体・幼児などの見守りサービスを提供し、様々な社会・顧客の課題解決に取り組んでおります。

運動中でもデータ取得可能
MITSUFUJI 01伸縮性・洗濯耐久性にすぐれた
ウェアラブルセンサー

銀めっき導電性繊維AGposs

一元管理も可能なウオッチ
MITSUFUJI 03暑熱リスク検知に特化
hamon band

Profile

MITSU FUJI

T E L 番号 0774-95-2201

F A X 番号 0774-95-2260

E-mail info@mitsufuji.co.jp

U R L

<https://www.mitsufuji.co.jp/>

代表者氏名 三寺 歩

設立年月日 1979年3月

資 本 金 1 億円